



報道発表資料

2008年6月30日
インフォテリア株式会社

インフォテリアの「@WARP プロダクトアライアンス」への参加が 50 製品を超える ～ 標準化の進展にともなうパッケージソフトウェア同士の連携の不安を解消 ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853）は、国内 EAI ソフトウェア No.1※である ASTERIA WARP を介し様々な企業向けパッケージソフトウェアの連携を推進するプロダクトアライアンス「@WARP」（アットワープ）の参加製品が 50 製品を超え、企業システムの連携ソリューションが拡充したことを発表いたします。

「@WARP」に参画した企業向けパッケージソフトウェアは、国内外を問わず基幹業務系アプリケーション（ERP（会計・人給・生産・販売）EDI）18 製品、フロントアプリケーション（BI、CRM、SFA、G/W、W/F）15 製品、その他ミドルウェア／インフラ系（DB、メール配信、運用、フレームワーク、セキュリティなど）20 製品の計 53 製品（2008 年 6 月 30 日現在）となりました。

製品一覧：<http://www.infoteria.com/jp/product/asteria/partner/atwarp/>

「@WARP」は、ASTERIA WARP を介して企業向けパッケージソフトウェア製品と他のソフトウェアやシステムとの連携を推進するための制度です。最近では、ソフトウェアの連携インターフェイスの標準化が進むことにより、対象のソフトウェア同士の連携の可能性については「つながるはず」という見解にとどまり、逆に実際のシステム連携の可否、問題発生時のメーカーによる支援範囲、そして具体的な事例の有無についての確認が困難となっています。「@WARP」参画の各製品は、ASTERIA WARP を介した接続について、積極的に技術支援・共有と告知を行い、エンドユーザーにおけるこのような問題を解決します。

■インフォテリア株式会社について

1998 年に国内初の XML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。主力製品の「ASTERIA」

は大企業、中堅企業を中心に 470 社以上 (2008 年 3 月末現在) の企業に導入されています。

→ <http://www.infoteria.com/>

※Infoteria およびインフォテリアは、インフォテリア株式会社の商標です。ASTERIAは、インフォテリア株式会社の登録商標です。

※本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

※テクノシステムリサーチ社「2007年ソフトウェアマーケティング総覧」。

■本件に関するお問い合わせ先

インフォテリア株式会社 広報担当：嶋 かおる

TEL:03-5718-1297 FAX:03-5718-1261

E-mail:press@infoteria.co.jp